

八百屋塾通信 Vol.17

八百屋塾ホームページをごらんください

▼「八百屋へ行こう」で検索

<http://www.shoukumi.or.jp/index.htm>

東京ゴールド

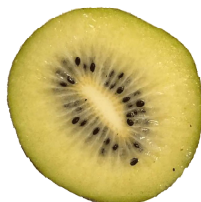
八百屋塾の取材班は、「東京ゴールド」をはじめとする4種類のキウイフルーツや「シャインマスカット」などのぶどうを栽培している島田果樹園(三鷹市大沢町)を見学。島田穂隆さんにお話をうかがいました。



三鷹市 島田果樹園

1本の木から約1,000個収穫できる

東京ゴールド



収穫時(11月)



取材時(8月初旬)

未熟時は種が白く果肉は緑

東京ゴールドは、1998年、東京郊外の果樹園で偶然発見されたキウイフルーツの新品種。東京都農林総合研究センターで繁殖、特性調査を行い、2013年に「東京ゴールド」という名前前で登録された。

■キウイ栽培は自然との戦い

これからの季節は台風が脅威です。強風によるスレで秀品が少なくなります。雹の被害も怖い。数年前には、全滅したことがあります。冬は、霜予報が出る夜中の3時から火を焚いて守らなくてはなりません。

■島田さんが語る品種ごとの魅力

◇ヘイワード:酸味と甘味のバランスがよい

◇東京ゴールド:クリーミーな甘さが売り

◇香緑:酸味が柔らかく、甘さが感じられる

◇紅妃:中心部が赤い。甘さは満点

■島田果樹園のこれから

個の特色を出して、他では品質、味ともに味わえないものを作りたくと思っています

キウイフルーツ

■原産地は中国

原種は中国で「鬼桃」「縄梨」「藤梨」などと呼ばれるマタタビ科の実。日本には近縁種「サルナシ(コクワ)」がある

■出まわり時期

年間を通して出まわるが、国産は11月~4月くらいまで。5月~10月はニュージーランドからの輸入ものが多い

■いろいろに使える

そのまま食べるほか、サラダ、ジュース、スムージー、ジャム、スイーツ、シャーベット、果実酒などにも

■ビタミンCはみかんの2倍

100g中に約70mg前後、およそみかんの2倍含まれており、風邪予防、疲労回復、肌荒れ対策などが期待できる



レインボーレッド

香緑



■1970年代から登場

キウイフルーツの本格的な輸入が始まったのは1970年代。国内での栽培は、愛媛などのみかん農家の転換作物として始まった。現在、ゼスプリの契約農場が愛媛、佐賀、宮崎にあるほか、各県にさまざまなオリジナル品種が生まれている。



さぬきエンジェルスイート

アップルキウイ



Japan

■九州から東北まで

全国で栽培されており、2018年の収穫量は25,000トン。都道府県別トップは愛媛で2018年の生産高は6,210トン、2位福岡、3位和歌山、続いて神奈川、静岡、山梨の順。

■国鳥KIWIから命名

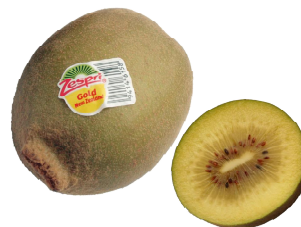
ニュージーランドの旅行者が中国で入手したタネを、改良・栽培したのがはじまり。キウイフルーツの「キウイ」は、ニュージーランドの国鳥の名。姿が似ているのでつけたという。

■ヘイワード



■ゼスプリ

ニュージーランドに本部がある。キウイフルーツ生産者を株主とし、世界各国にキウイフルーツを輸出・販売している会社。ニュージーランド産キウイフルーツのブランド名として知られている。2006年日本法人設立、国内販売代理店はドール。



ゼスプリゴールド

NZL

ニュージーランド

■動画コーナーに新ビデオ登場!

実行委員長たちが、「東京ゴールド」の取材に行ったようすがご覧いただけます。

動画ページへは、こちらから→



■八百屋塾ホームページで

2018年6月に開かれた「出張八百屋塾@国立市場~国産キウイフルーツ発祥の地「くにたち」で学ぶ~」を公開しています。

八百屋塾ホームページへは、こちらから→

